

日清食品カップ

第24回全国小学生陸上競技交流大会要項(案)

- 1. 開催趣旨** 近年、全国的に児童の体位向上は著しいものがありますが、それと平行して基礎体力の向上が望まれているところであります。一方、多くのスポーツが低年齢者層に普及しつつあり、スポーツ関係者としては誠に喜ばしいかぎりであります。そうしたなかで、各スポーツの指導者からは、小学生の基礎体力の向上とともに、あらゆるスポーツの基本である「走る」「跳ぶ」「投げる」ことの正しい指導が強く望まれております。
- そこで日本陸上競技連盟では、夏休みの期間を利用して、小学校高学年の児童、ならびにその指導者を対象に陸上競技の基本技術の習得を目的とする研修会、およびその一環としての競技会を開催いたします。また、大会を通じてグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養、陸上競技を通しての基礎体力の養成を図ります。本交流大会が、小学生のみなさんが生涯を通してスポーツに親しんでもらえるきっかけとなるよう願って開催いたします。
- 上記の趣旨を十分に配慮しながら、以下の開催要項にしたがい第24回大会を開催いたします。
- 2. 開催要項**
- 〔目的〕 研修を通してグループ生活の中でのよい友達づくりやマナーの涵養を図る
あらゆるスポーツの基本とされる陸上競技技能の習得を図る
わが国スポーツ界の底辺拡大を図り、小学生の健全なる心身育成の一端とする
小学生を指導する陸上競技指導者の研鑽を図る
- 〔主催〕 財団法人日本陸上競技連盟
- 〔後援〕 文部科学省 財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団 日本体育協会 日本スポーツ少年団（すべて予定）
- 〔協賛〕 日清食品株式会社
- 〔運営協力〕 社団法人東京陸上競技協会
- 〔協力〕 株式会社アシックス 株式会社ニシ・スポーツ、ミズノ株式会社
- 〔会場〕 東京・国立競技場
- 〔宿舎〕
- 〔参加者〕 小学校5・6年生に該当する年齢で、各都道府県での選考会を経て選ばれた代表選手22名と指導者4名とする。各選手の所属については、クラブ、少年団（陸上競技以外のクラブ・少年団も可）等とし、〇〇小学校といった名称を使用しての出場は認められない。
- 〔期間〕 平成20年8月29日(金)・30日(土)2日間(1泊2日)

3. 選手・指導者日程

	8月29日(金)	8月30日(土)
7		6:30～ 朝食
8		8:00 競技場集合
9		9:00 開会式
10		10:00～17:00 競技会 男女友好 100m(タイムレース)
11	11:00～14:00 受付	男女 5 年 100m
12		男女 6 年 100m
12	12:30～17:00 実技研修会	男女 80mH
13		男女 4 × 100mリレー
14		男女走幅跳
14		男女走高跳
15		男女ソフトボール投
15		(以上、予選・決勝)
16		
17		17:00 表彰式
18	<u>17:00～18:00 研修会</u>	解散
19		* <u>一部選手団はホテルに戻って宿泊し</u> <u>翌31日(日)午前中に解散する。</u>
20		
21		
22		

4. 競技会要項

(1) 種目および参加人員 各都道府県は、下記の範囲内で選手団を編成する。

種別	種 目	選 手	指導者
リレー (2 種目)	男子 4×100mリレー 女子 4×100mリレー	5 名 5 名	総監督含む 指導者 4 名
単独種目 (12 種目)	男子 6 年 100m	1 名	
	女子 6 年 100m	1 名	
	男子 5 年 100m	1 名	
	女子 5 年 100m	1 名	
	男子 80mハードル	1 名	
	女子 80mハードル	1 名	
	男子走幅跳	1 名	
	女子走幅跳	1 名	
	男子走高跳	1 名	
	女子走高跳	1 名	
	男子ソフトボール投	1 名	
	女子ソフトボール投	1 名	
計		22 名	4 名
		26 名	

* 全国大会に参加する上記選手団の旅費・宿泊費については全額主催者で負担する。

(2) 全国大会への参加資格ならびに条件

- ① 選手は小学校 5・6 年の年齢に該当する児童である。
- ② 総監督・指導者は都道府県陸上競技協会が推薦する指導者である。
- ③ 選手の選考は本要項の段階を経ること。
- ④ 本大会出場に当たっては、〇〇小学校といった名称を使用しての出場は認められない。
- ⑤ リレーチームの編成は、各都道府県での最終選考会に参加した時点でのリレーチームであり、大会本部の承認なしにメンバーの変更等は認められない。(全国大会は 5 名でのエントリーであり、できるだけ最終選考会には 5 名エントリーが望ましい。なお、選考会後の追加エントリーは認められない。)
- ⑥ リレーチームのメンバーのうち 1 名でも他種目に回った場合、そのリレーチームは全国大会への出場資格を失う。
- ⑦ 同一人が 2 種目を兼ねて出場することはできない(リレーも 1 種目とする)。

(3) 選考会

各都道府県陸上競技協会による選考競技会を経た後にリレーチームおよび単独種目の出場選手を選考する。

(4) 競技規則

2008年度日本陸上競技連盟競技規則に準ずるが、児童である年齢を考慮した教育的配慮の元に競技を進行する。

(5) 競技方法

- ① 競技に際してはオールウェザー用のスパイク又はシューズを使用すること。
- ② スタートはクラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
スタートは同じ競技者が 2 回不正スタートをしたときは、その競技者を失格とする。
- ③ リレー競走におけるテークオーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)の使用を認める。
- ④ 80mハードルは、ハードルの高さ 70cm、ハードル間 7m、ハードルの台数 9 台、スタートから第 1 ハードルまで 13m、最終ハードルからフィニッシュまで 11mとする。
- ⑤ 走高跳(はさみ跳び)は、マットへの着地は足裏からとし、背・腰からの着地は無効試技とする。
- ⑥ ソフトボール投は公認 1 号球を使用し、やり投ピットを使用する(投てき角度もやり投同様とする)。なお助走距離は 15m以内とする。

5. 研修・交流会要項

(1) 小学生研修・交流会

47 都道府県から代表として参加する小学生は、日程表に定められた研修会に参加し、研修・講習を受ける。研修の内容としては講演等を実施する。

(2) 指導者研修

47 都道府県より参加が認められた指導者を対象に研修会を実施する。研修の内容としては、宿舎内での講演、指導者間の経験交流等を実施する。

6. 申込方法

別紙の申込書に該当事項を記入の上、平成 20 年 7 月 23 日(水)までに、都道府県陸上競技協会より下記事務局あてに申し込む。その際、都道府県最終選考会および全予選会のプログラムと全記録、参加選手全員の健康診断書を同封する。

〔事務局〕 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内

(財)日本陸上競技連盟内「全国小学生陸上」事務局

TEL:03-3481-2300 FAX:03-3481-2449

7. 表彰・その他

- (1) 各種目(友好 100mは除く)の 8 位までの入賞者には賞状、副賞、参加者全員には参加章、記録証を授与する。
- (2)参加者は事前に健康診断を受けるなどし、自己の健康管理には十分留意して参加すること。競技中に発生した傷害、疾病についての救急処置は主催者において行うが、以後責任は負わない。
- (3)主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。
- (4) 大会映像の著作権は主催者に帰属し、主催者または主催者が承認した第三者がテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (5) 大会の映像・写真・個人記録等は、主催者または主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

8. 宿泊

選手団は、国立競技場に平成 20 年 8 月 29 日(金)の指定された時間までに集合し、解散まで、主催者が定めた宿舎に宿泊する。